

漁海況情報

沖縄県水産試験場

901-0305 沖縄県糸満市西崎1丁目3番1号

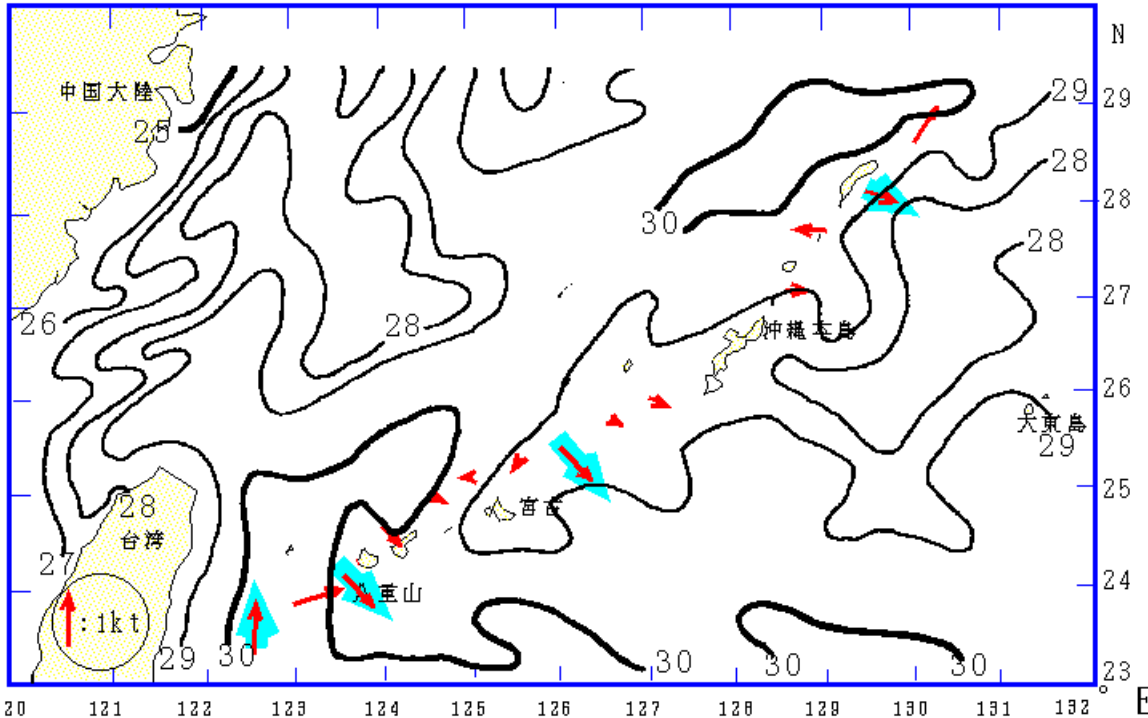
電話 098-994-3593・3597

ファクシミリ 098-995-2357

URL <http://www.fish.pref.okinawa.jp>

1998年(平成10年)7月

第308号



海況

天候: 7月は南よりの風が多く、76%を占めた。沖縄本島地域では風速9~11m以上の予報日は10日で、比較的穏やかな日が多かった。(琉球新報天気欄より)

流況: 7/16-7/20の観測結果では台湾の東で黒潮は北に流れていた。那覇-宮古間で黒潮反流は南東に強く流れていた。(定期船による観測結果: 図1)

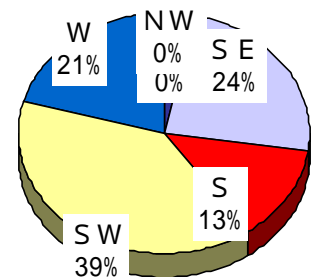
図1 表面水温分布図(1998年7月21日)、表層平均流況図(7/16-7/20)

資料: 東シナ海海況速報(漁業情報サービスセンター)、飛龍21(有村産業)

沖縄県本島地方

風向の頻度

7月



表面水温: 7/21(7/14~7/20)では、与那国島から八重山で29-30台、宮古島は28台、久米島・沖縄島西側は28、南・北大東島は28-29台で前月中旬より2程昇温した(図1)。

与那国、久米島、沖縄島南、南北大東島周辺の表面水温の年間偏差を図2に示した。(1998年1月より0.5単位)

7月の表面水温年間偏差

与那国	年間並み
久米島	年間並み
沖縄島南	年間並み
北大東島	年間並み

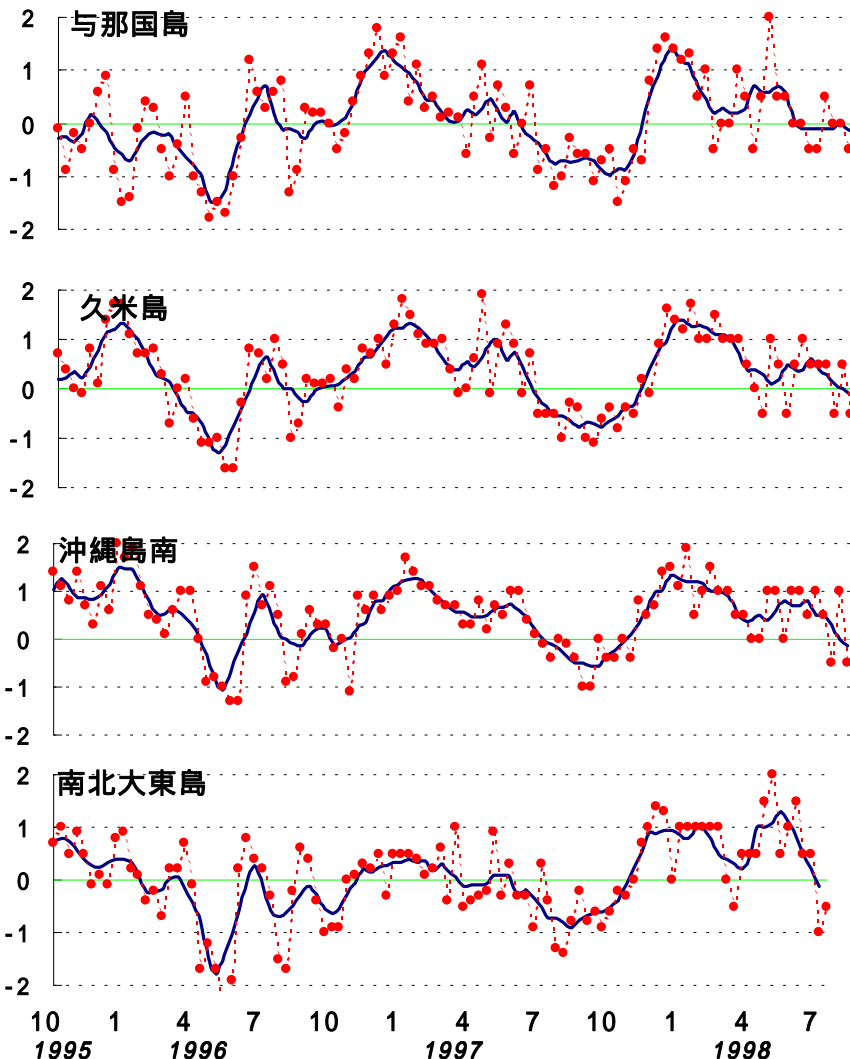


図2 沖縄近海における表面水温偏差(目盛りは旬)

資料: 西日本海況旬報(長崎海洋气象台)

漁況

パヤオ漁業：沖縄島南部海域では、前月(66.2t)より大幅に増加した(102.7t)。キハダの水揚げが多かった。伊良部は前月(59.5t)より減少した(45.6t)。



表1 7月のパヤオ漁業の漁協別漁獲量(t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖縄市	計	伊良部
シイラ	0.1	0.1	0.1	1.1	1.4	0.2
加がキ	2.6	0.7	0.8	0.1	4.3	0.3
沖サワラ	1.4	0.4	0.1	0.2	2.1	0.4
カツオ	1.6	1.5	1.2	5.1	9.4	22.2
キハダ	18.5	11.0	9.9	4.5	43.9	10.0
シビ	9.9	9.4	7.4	8.7	35.3	11.9
メバチ	0.2	1.1	2.1	2.9	6.4	0.8
	34.4	24.1	21.6	22.7	102.7	45.6

糸満では、キハダ(10kg以上)が18.5t、シビ(10kg未満)が9.9t漁獲された。港川ではキハダが11.0t、知念でもキハダが9.9t、沖縄市ではシビが8.7t漁獲された。(表1)

表2 4~8月のキハダ(10kg以上)漁獲量(t)
沖縄島南部4漁協合計(糸満・港川・知念・沖縄市)

年/月	4月	5月	6月	7月	8月	4-7計
1994年	20.1	12.3	8.7	6.5	5.0	47.6
1995年	50.3	45.3	24.3	46.8	20.8	166.7
1996年	44.7	29.0	15.4	20.9	30.6	110.0
1997年	19.0	25.0	32.8	38.2	28.4	115.0
1998年	8.9	17.3	48.3	43.9		118.4

沖縄本島南部海域における過去5年間の4~8月期のキハダとシビ、シイラの漁獲量は表2~4。

キハダの漁獲量は、5月までは昨年より少なかったが、6月は過去5年間で最も多かった。7月は昨年並みだった(図3)。

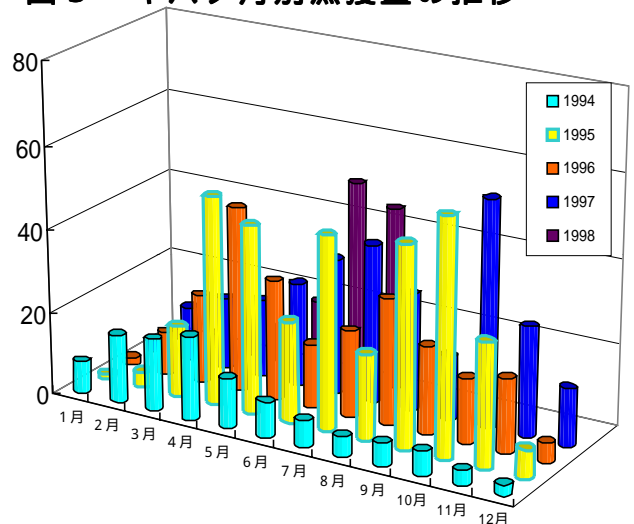
表3 4~8月のシビ(10kg未満)漁獲量(t)
沖縄島南部4漁協合計

年/月	4月	5月	6月	7月	8月	4-7計
1994年	36.3	23.0	10.7	21.6	13.6	91.6
1995年	24.7	33.3	23.7	17.7	30.4	99.4
1996年	52.6	52.3	29.8	30.6	59.5	165.3
1997年	47.2	48.3	29.5	29.5	16.0	154.5
1998年	20.3	17.1	20.5	35.3		

表4 4~8月のシイラ漁獲量(t)
沖縄島南部4漁協合計

年/月	4月	5月	6月	7月	8月	4-7計
1994年	10.3	19.3	5.9	1.5	2.7	39.7
1995年	10.8	20.7	13.2	2.0	0.5	47.2
1996年	19.1	15.3	5.4	0.4	1.9	42.1
1997年	15.0	14.3	6.5	0.8	1.1	37.7
1998年	29.7	40.1	9.9	1.4		81.1

図3 キハダ月別漁獲量の推移



定置網：7月の全体の漁獲状況は6月(22.5t)と同様だった。ガーラの漁獲が多かった。

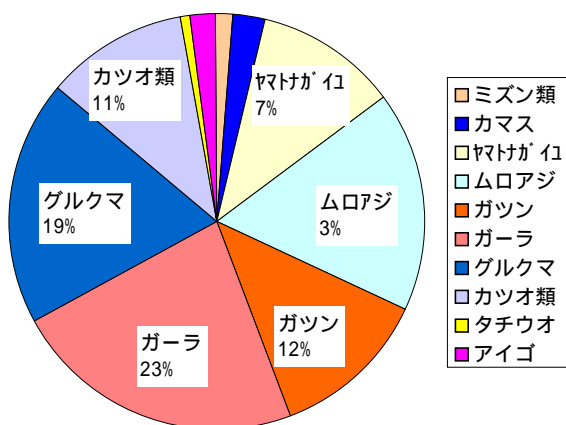


表5 7月の定置の主要魚種別漁獲量(t)

	大型定置			小型定置			合計
	読谷	知念	石川	与那原	勝連	与那城	
ミズン類	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2
カマス	0.2	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.5
ヤマトガイ	0.1	0.5	1.0	0.0	0.4	0.0	2.1
ムロアジ	3.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	3.1
ガツン	0.9	0.2	0.9	0.0	0.2	0.1	2.3
ガーラ	0.8	3.2	0.1	0.0	0.1	0.0	4.3
グルクマ	1.5	0.2	0.9	0.0	0.6	0.3	3.6
カツオ類	0.8	0.4	0.3	0.0	0.5	0.1	2.1
タチウオ	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
アイゴ	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.4
その他	2.3	1.7	0.4	0.0	0.4	0.6	5.4
合計	9.9	6.5	3.8	0.0	2.6	1.3	24.1